



# ふれあい西本郷小

令和2年度

6月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより

令和2年 6月 1日(月)

一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本郷小の子

キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

子どもたちの笑顔がもどってきました

校長 佐久間 宣朝

学校のイチヨウの葉が青々と茂り、新緑が鮮やかな季節となりました。

5月25日に緊急事態宣言が解除され、6月1日より段階的に教育活動の再開となりました。かつてない約3か月の長期休業となり、子どもたちも学校の再開を喜んでいることと思います。私たち教職員も、子どもたちに会えることを楽しみにしてまいりました。休業期間中には、不要不急の外出を控え、ご家庭でも様々な工夫をして、外出自粛をしてこられたのではないのでしょうか。これから令和2年度が実質的に始まります。



心のケアのための研修

学校では再開に向けていろいろな準備を行いました。段階的な再開では教室での密集を防ぐため、子どもたちの半数ずつの登校となります。その体制での学習計画作成、授業準備をしました。また子どもたちは、様々な心境を抱えていることも事実です。その子どもたちの心をしっかりと受け止めるために、スクールカウンセラーによる研修を受けました。学校生活に徐々に慣れ、時間をかけて元のリズムを取り戻すことを丁寧にしていきたいと考えています。また、校内の様々なところの消毒を行いました。これからも継続してまいります。



校内の消毒

7月以降の予定につきましては、様々な状況を考慮して検討をしたり、教育委員会の指示を仰いだりして順次お知らせしていきます。検討している内容としましては、水泳学習の中止、夏休みは8月に2週間程度になること、運動会をはじめとする行事の実施の可否と内容等です。

子どもたちにとってこの新型コロナウイルスの様々な対応は、小学生時代の大きな出来事として記憶に残ることでしょう。こうした状況の中でも希望を見失わず、皆で心を合わせ乗り越えていった思い出となってほしいと願っています。そのために教職員一同、子どもたちに心を寄せて、子どもたちのために日々努力していきたいと思います。また、様々な対応でご不便等をおかけすることもあるかもしれませんが、一つひとつ丁寧に取り組んでまいりたいと思います。何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。